

平成18年第5回宝塚市議会（定例会）一般質問一覧表

平成18年12月5日（火）～

質問順位	質問者	質問方式	質問時間
1	野尻俊明	従来式	60分
2	古谷仁	一問一答式	90分
3	坂下賢治	従来式	40分
4	渡名喜正勝	一問一答式	70分
5	山根泰	一問一答式	70分
6	村上正明	従来式	50分
7	井上聖	一問一答式	90分
8	杉本和子	一問一答式	45分
9	小倉実	一問一答式	75分
10	菊川美善	一問一答式	50分
11	井ノ上均	一問一答式	75分
12	石倉加代子	一問一答式	60分
13	多田浩一郎	一問一答式	90分
14	小山哲史	従来式	90分
15	松下修治	一問一答式	90分
16	古田時子	一問一答式	90分
17	江原和明	一問一答式	90分
18	近石武夫	一問一答式	70分
19	田上多加夫	従来式	60分
20	寺本早苗	一問一答式	70分
21	北山照昭	従来式	80分
22	北野聡子	一問一答式	80分
23	江見健太郎	一問一答式	50分
24	大島淡紅子	一問一答式	60分

(注) 表中、議員名下の ( ) は質問形式

順位	議員名	件名
1	野尻俊明 (従来式)	1 市立病院の経営 (1) 宝塚市立病院の現状と今後の取組について ア 平成18年度上半期の患者数の動向について イ 診療報酬改定に伴う平成18年度の経営状況について ウ 平成19年度の臨床研修医の確保状況について 2 福祉行政 (1) 介護保険の充実を目指して ア 第3期介護保険事業の実施状況の取組は (2) 児童館の取組について ア 第2ブロック、第6ブロックは 3 教育行政 (1) スクールサポーター事業について ア 具体的な取組について イ 学校での成果について ウ 今後の予定について 4 人事行政 (1) 全職員への人事評価制度の導入について ・市民サービス向上のために ・頑張った者が報われる社会を実現するために 5 まちづくり行政 (1) まちづくり計画の進捗状況について
2	古谷仁 (一問一答式)	1 市長答弁「弱者救済が私の政治の原点」の具体的内容について 2 市長の政治資金収支報告書について (1) 政治資金規正法の立法趣旨 (2) 「うっかりミス」「単なる記載漏れ」ではない (3) 支出資金1,270万円についての市長の説明責任 (4) 罰則として、禁固や罰金を予定していることから、犯罪は重大 3 職員の団塊世代の大量退職について 4 10月25日付、環境部管理監督責任として、3名に文書厳重注意(地方公務員法上の懲戒処分ではない)では、何のけじめもつけていない 5 学校教育について (1) 教育基本方針は、何を目標として変更しているのか (2) 教育基本法について (3) 教育の再生に何が一番大切なのか (4) 今後の宝塚市の教育の在り方('05年9月30日答申)の取組について

		<p>(5) オープンスクールの充実について</p> <p>(6) 市立小学校卒業生の私学への進学について</p> <p>6 日本中央競馬会が道路占用する地下通路にかかる道路占用料徴収の処理経過について</p>
3	坂下賢治 (従来式)	<p>1 飲酒運転等について</p> <p>2 歩道橋の撤去について</p> <p>3 ごみ問題における処分のあり方について</p>
4	渡名喜正勝 (一問一答式)	<p>1 市民要求の実現を ～宝塚市民アンケートより～</p> <p>(1) 公園の維持管理の充実を</p> <p>(2) 生活道路、歩道の段差解消を</p> <p>2 家庭ごみ有料化はやめて、市民と歩むごみ行政を</p> <p>3 重くのしかかる市民負担増に対し、軽減措置を</p> <p>(1) 住民税の引き下げ、減免制度の創設を</p> <p>(2) 国民健康保険税の引き下げを</p> <p>(3) 介護保険料の引き下げ、利用料の減免を</p> <p>4 子どもの医療費無料化を</p>
5	山根泰 (一問一答式)	<p>1 豊かな人間性教育</p> <p>(1) 暴力・いじめ・不登校 (最近の状況)</p> <p>(2) 道徳教育の充実 (国を愛する心)</p> <p>(3) 学校における国旗・国歌の取り扱い (国の方針と司法の判断の相違 今後のあり方)</p> <p>2 組織の充実</p> <p>(1) 補助または委託対象団体について (まちづくり協議会、青少年育成市民会議、小学校区人権啓発推進委員会)</p> <p>(2) 補助金対象外組織団体 (補助金制度の見直しの現状)</p> <p>(3) 花のある暮らし、宝塚市の活動組織団体 (花に対しての現実の内容)</p> <p>3 集会所名義切りかえ</p> <p>(1) 企業名義の集会所 早急に自治会名義に (御殿山4丁目地内)</p>
6	村上正明 (従来式)	<p>1 同和行政について</p> <p>2 人権文化センターの役割</p> <p>(1) 人権・同和問題の解決を図る。教育・啓発の中核施設として</p> <p>(2) 福祉・コミュニティセンターとしての機能は</p> <p>3 人権教育の推進について</p> <p>4 宝塚ハーフマラソンについて</p>
7	井上聖 (一問一答式)	<p>1 救急救命およびAEDの利用法の教育について</p> <p>(1) 市内全中学・高校での生徒向け講習の実施について</p> <p>2 特別支援教育について</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 実施計画について</li> <li>(2) 自殺やいじめとの関連について</li> <li>3 バリアフリー新法について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当市における今後の計画について</li> <li>(2) J R宝塚駅橋上化におけるバリアフリーについて</li> </ul> </li> <li>4 高齢者虐待について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 新法施行後の市の対応と今後の課題について</li> <li>(2) 「身体拘束ゼロ作戦」の取組について</li> </ul> </li> <li>5 障害者自立支援法について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 自立支援医療の立替払いについて</li> <li>(2) 障害者自立支援法にかかる自己負担の軽減措置及び還付手続申請について</li> <li>(3) 高額障害福祉サービス費の支給申請について</li> </ul> </li> <li>6 身体障害者補助犬法改正案成立について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 新法施行にともなう今後の取組について</li> </ul> </li> </ul>
8	杉本和子 (一問一答式)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 市情報の提供のあり方について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 宝塚市情報の徹底公開に関する検討会設置について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 設置目的、位置付け、構成員、実施計画</li> </ul> </li> <li>(2) 審議会情報について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 開催状況、休会、終了情報の管理方法は</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>2 図書館等の有効利用について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 自習室の考え方 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア くらんど、まいたに、ひらい人権文化センターなどの活用は</li> </ul> </li> <li>(2) 図書の寄贈について</li> <li>(3) 資料コーナーの考え方</li> </ul> </li> </ul>
9	小倉実 (一問一答式)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 マンスリーマンションの開発指導について (ウィークリーマンション) <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) マンスリーマンションの実態と住環境の悪化</li> <li>(2) ワンルームマンションの規制の現状</li> <li>(3) マンスリーマンションなどの開発ガイドラインの整備</li> </ul> </li> <li>2 市内河川堤防敷の不法占用について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 天王寺川・最明寺川の不法占用の対策</li> <li>(2) 城丸川の不法占用の対策 (上下水道局管理)</li> </ul> </li> <li>3 公共用地の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 公共用地先行取得債で取得した用地の活用</li> <li>(2) 阪神水道企業団所有地(長尾町)の活用</li> </ul> </li> <li>4 高齢者の悪徳商法防止のための介護事業者と消費生活センターとの連携の強化について</li> </ul>

		<p>5 今後の公園のあり方</p> <p>(1) 大人の公園（健康遊具の導入）の整備</p> <p>(2) ドッグラン（犬の運動場）の整備</p>
10	菊川美善 (一問一答式)	<p>1 通学区域の弾力的運用の拡大について</p> <p>(1) 学校選択制の在り方に関する答申の中で、校区のいびつさの解消のために通学区域の運用の拡大について早急に検討、実施されたいとありますがその後の経過について</p> <p>(2) 具体的に市民に納得してもらえる方針を決め、校区の住民との協議を早急に実施されたい</p> <p>(3) マンション建設の増加等、教室不足等、教育環境の悪化が懸念されるが</p> <p>2 職場離脱問題について</p> <p>(1) 勤務上の服務規定等、再発防止に対応されましたが、問題は別のところにあるのでは</p> <p>(2) 仕事が喜びに感じられる様な職場意識の高揚を</p> <p>(3) クリーンセンターだけでなく職員全体、特に管理者に公僕意識の低下と向上心、改革意識の低下があるのでは</p> <p>3 有力企業の誘致対策について</p> <p>(1) NTNの操業はいつ迄続くのか、情報を得る努力はされているのか</p> <p>(2) 誘致特別プロジェクトを作り、企業訪問を始めるべきと考えるが</p> <p>(3) 本社を宝塚にさせていただき、法人税を納められる企業、誘致条件を作り、官民上げて誘致、育成してゆくべきと考えるが</p>
11	井ノ上均 (一問一答式)	<p>1 消防行政について</p> <p>(1) 消防実施訓練場の整備について ポンプ操法、消防訓練</p> <p>(2) 消防団施設の助成について 器具庫、火の見やぐら</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) アスベスト対策について</p> <p>(2) 食育について</p> <p>(3) スポーツクラブ21について</p> <p>3 市民ホール建設について</p> <p>(1) 事業見直し</p> <p>(2) 検討委員会の立ち上げ</p> <p>4 新公園墓地整備事業について</p> <p>(1) 隣接地自治会の同意について</p> <p>(2) 隣接地、地権者の同意について 大規模開発、森林法、砂防法</p> <p>(3) 当初予算より大幅な下方修正の理由</p>
12	石倉加代子 (一問一答式)	<p>1 子ども達により密着したサポート体制を</p> <p>(1) 子ども達のつらい状況について いじめ、不登校、虐待、学習障害(LD)、注意欠陥・多動性障</p>

		<p>害(ADHD)など</p> <p>(2) スクールカウンセラーについて</p> <p>(3) 子ども支援サポーター(別室登校指導員)について</p> <p>2 活力あるまちづくりについて</p> <p>(1) 小林駅前整備について</p> <p>(2) 荒地西山線の整備について</p> <p>(3) 県と市のC・S・R整備について</p>
1 3	多田浩一郎 (一問一答式)	<p>1 行財政改革について</p> <p>(1) 市長には、過去に質疑した我孫子市の「提案型公共サービス民営化制度」に関して、なぜ本市ではこれまで実施できなかったのか、できなかった理由と、今後、実施する意欲があるのか、について伺います。</p> <p>(2) 教育長には、市民アンケートの実施について伺います。</p>
1 4	小山哲史 (従来式)	<p>1 教育について</p> <p>(1) 「教育権」と地域社会の将来の担い手としての子どもの教育</p> <p>(2) 「教育環境」の整備について</p> <p>(3) 教育予算をどうする</p> <p>2 宝塚市の財政見通しについて</p> <p>(1) 地域経済・国民経済・国際経済の関係</p> <p>(2) 「パラダイムの転換」からイノベーションへ</p> <p>(3) 宝塚市の地域経済の将来予測は</p> <p>3 都市計画について</p> <p>(1) 「空中権」活用の政策論</p> <p>(2) 「まちづくり」におけるインセンティブ＝アメとムチの政策</p> <p>(3) 「市民が主役」としての「まちづくりの議論の場」を</p> <p>4 議会と行政の関係についての認識について</p> <p>(1) 「議会の役割」と行政の緊張関係について</p> <p>(2) 機関としての議会内の緊張関係について</p>
1 5	松下修治 (一問一答式)	<p>1 学校環境の改善を</p> <p>(1) 教室不足になる学校はどこか、対応はどのようにするのか</p> <p>(2) 不足になる原因は何か</p> <p>(3) マンション建設の規制が必要だ、開発協力金</p> <p>(4) 35人学級の実施状況と教室不足の実態との整合性は</p> <p>(5) 30人学級実施への取組は</p> <p>(6) 学童保育の実態はどうか</p> <p>2 中小企業・商店の振興策を</p> <p>(1) アピア1のその後の経過と対策は</p> <p>(2) 市内企業の撤退状況と市の対応策は</p> <p>(3) NTNのその後の動きについて</p>

		<p>(4) イオンのその後の経過と市内企業・商店の影響度は</p> <p>(5) 住宅リフォーム助成制度の新設を</p> <p>3 高齢者福祉の充実を</p> <p>(1) 地域包括支援センター介護予防支援の実態</p> <p>(2) 介護保険における要支援の救済策を</p> <p>(3) 特別養護老人ホームの自己負担増後の実態と軽減策を</p> <p>4 仁川団地の建て替え問題について</p> <p>(1) 建て替えの進捗状況と工事にかかわり周辺住民への説明は</p> <p>(2) 公営住宅の斡旋と公営住宅に切り替えることができないか</p> <p>5 阪神競馬場問題について</p> <p>(1) 道路整備にかかわる問題</p> <p>(2) 清掃問題について</p> <p>(3) 寄付金の使途問題について</p>
16	古田時子 (一問一答式)	<p>1 一人の子どものための施策を</p> <p>(1) いじめに関する問題対策は</p> <p>(2) 配慮の必要な子への対応</p> <p>(3) 乳幼児医療助成の拡大を</p> <p>2 協働のまちづくりの推進</p> <p>(1) まちづくり協議会の拠点づくり</p> <p>ア 手狭になった長尾まちづくり協議会の拠点</p> <p>イ 学校施設をコミュニティ活動の複合施設に</p> <p>ウ 県民広場事業の活用状況</p> <p>(2) コミュニティビジネスの推進</p> <p>(3) 地域担当職員の拡充</p> <p>3 市民に理解を得る行政改革を</p> <p>(1) 勤務時間は条例どおり午前8時45分～午後5時30分に!!</p> <p>(2) 選挙事務にかかわる職員の日当は高すぎる</p> <p>(3) 各窓口の市民への対応</p> <p>4 いきいきと活力あるまちづくり</p> <p>(1) 西谷地域の観光行政の推進</p> <p>ア 武田尾駅前の商店・住宅が立ち退きになれば無人化になる</p> <p>(2) 宝塚駅前整備事業について</p> <p>ア 橋上化駅をバリアフリーの観点から観光の観点に</p> <p>イ 交通広場に足湯を</p> <p>(3) マザーズハローワークの推進</p> <p>5 道路行政</p> <p>(1) JR宝塚線 学校前踏切の「開かずの踏切」の解消</p>

		<p>(2) 市道 3 2 5 9 線から市道山本大野線までの渋滞解消</p> <p>(3) 都市計画道路宝塚平井線平井工区の着工はいつか</p> <p>(4) 平井 1 丁目等の街路樹（ケヤキ）の剪定について</p>
17	江原和明 (一問一答式)	<p>1 市民サービス向上にむけて、市民の声より</p> <p>(1) 電子自治体としてのデータの共有化と個人情報保護について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅入居者の年一回の所得証明書提出の必要性はないと考えるか？</li> <li>・児童扶養手当現況届時の住民票提出の必要性はないと考えるか？</li> </ul> <p>(2) 証明書発行のスピードアップに向けて、自動交付機の設置</p> <p>(3) 子どもの予防接種周知徹底方法の検討について</p> <p>(4) 市民相談室の法律相談・家庭問題相談の相談人数の増加対応について</p> <p>(5) 定例市議会議案書及び審議会の説明資料・説明内容の充実について</p> <p>2 子ども施策充実について ～子ども部の設置、子ども未来基金の創設に向けて～</p> <p>(1) 子ども施策の体系化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 放課後子どもプラン事業計画の策定</li> <li>イ 放課後対策事業の運営委員会の設置</li> <li>ウ 子ども議会のあり方</li> <li>エ 児童館のあり方</li> <li>オ 認定子ども園の検討状況</li> </ul> <p>(2) (仮称)宝塚市子ども条例制定について</p> <p>(3) 子ども向け市ホームページの作成</p> <p>3 小林駅周辺整備について</p> <p>(1) 市内阪急駅で唯一駅前広場(ロータリー)のない小林駅について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小林フラワーガーデン設置経過と今後の方針</li> <li>・小林駅周辺整備(特に道路)について</li> </ul> <p>4 住宅政策及びリバースモーゲージについて</p> <p>(1) 市営住宅の右岸(20%)左岸(80%)分布について</p> <p>(2) 市営住宅入居優先枠の設定について</p> <p>(3) 生活保護世帯のうち、自宅所有者の比率は？</p>
18	近石武夫 (一問一答式)	<p>1 行財政改革について</p> <p>(1) 財政状況の見通し</p> <p>(2) 都市経営改革行動計画の推進状況</p> <p>2 図書館、公民館について</p> <p>(1) 図書館の開館時間延長</p> <p>(2) 公民館の利用状況と有効利用</p>



		<p>(3) 図書館、公民館の運営経費</p> <p>3 環境問題の取組について</p> <p>(1) I S Oの進捗状況</p> <p>(2) N E D O（技術開発機構）の省エネ補助事業の評価</p> <p>(3) 省エネ推進状況</p> <p>4 食育基本法について</p> <p>(1) 概要及び推進計画</p> <p>(2) 家庭及び地域での食育</p> <p>(3) 中高年、高齢者の食育</p> <p>(4) 学校教育での食育</p>
19	田上 多加夫 (従来式)	<p>1 小林駅前を軸とする周境界限における環境整備について</p> <p>(1) 小林駅前境界の交通機能の整備に対する行政の考え方について</p> <p>(2) 小林上池（ため池）の公園用途指定の制限解除の申し入れについて</p> <p>2 救急活動について</p> <p>(1) 救急件数の推移について</p> <p>ア 昨年中の救急件数と本年の件数はどのような状況になっているのか</p> <p>(2) 救急活動におけるコストについて</p> <p>ア 救急車を運用するのにどれくらい程の費用が必要か</p> <p>(3) 適正な救急車の利用方法について年毎に増加している現状ですが、適正に利用するためにどのような市民向け広報を行っているか</p> <p>(4) A E D（自動体外式除細動器）の普及啓発について</p> <p>ア 全庁的にA E Dの設置が進められていますが、設置された施設における普及啓発と講習の取組状況はどの程度か</p>
20	寺本 早苗 (一問一答式)	<p>1 教育行政の課題から</p> <p>(1) 給食費の滞納問題</p> <p>(2) 開発に伴う教室不足の問題</p> <p>2 子どもの権利について</p> <p>(1) 人権教育及び人権啓発基本方針について</p> <p>(2) 子ども条例について</p> <p>(3) 子ども議会について</p> <p>3 動物愛護施策の現状と課題について</p>
21	北山 照昭 (従来式)	<p>1 救急業務の体制確立について</p> <p>(1) 中山台地域自治会協議会及び中山台コミュニティからの要望に対する対応について</p> <p>(2) 出動要請の重複、どこでも5分以内の遅れについて</p> <p>(3) 救急自動車の配置基準と宝塚の現状について</p> <p>2 職員の意識改革と健康問題について</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 保育料等の滞納について</li> <li>(2) 市職員の休職及び療休の実態について</li> <li>(3) 教職員の休職及び療休の実態について</li> <li>(4) 各課における年休と残業の実態について</li> </ul> <p>3 「料金値上げをしない」、良質な水確保のための「水道ビジョン」作成について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 「水道ビジョン」作成の取組について</li> <li>(2) 宝塚の水道事業における課題について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員一人当たりの給水収益が低い</li> <li>・ 動力費及び修繕費が高い</li> <li>・ 分担金収入が多い</li> </ul> </li> <li>(3) 作成に広く市民及び専門家の意見、提案の反映を</li> </ul> <p>4 阪急中山駅北側の空家の件について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 震災後からの行政としての取組経緯は</li> <li>・ 行政としての認識は、危険、見苦しい</li> </ul>
2 2	北野 聡子 (一問一答式)	<p>1 「認知症」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 認知症高齢者の実態把握</li> <li>(2) 認知症高齢者の早期発見・予防の取組</li> <li>(3) 認知症を正しく理解し、地域で支える仕組みづくり</li> </ul> <p>2 児童虐待について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 実態把握と相談態勢</li> <li>(2) 学校・幼稚園・保育所・地域・民間団体などの連携と子育て支援</li> </ul> <p>3 高齢者の生活不安が広がる現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 無料法律相談の現状について</li> <li>(2) 宝塚市内のバリアフリー化について</li> <li>(3) 高齢者が安心して暮らせ、十分な介護や医療を受けられるよう宝塚市が助成できる仕組みづくり</li> </ul> <p>4 教育環境整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 教職員の超過勤務の実態把握と課題</li> <li>(2) 今日的教育課題への対応（いじめ・不登校・配慮を必要とする子どもへの支援など）</li> <li>(3) 幼・小・中教育プロジェクト委員会</li> </ul>
2 3	江見 健太郎 (一問一答式)	<p>1 開発行政における協働のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 条例施行から約1年、運用実態は</li> <li>(2) 野上3丁目旧きんでんグラウンド跡地開発</li> <li>(3) 高司5丁目市営仁川住宅跡地開発</li> </ul> <p>2 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育内容における重要課題は</li> </ul>

		(2) 米飯給食の推進について
24	大島淡紅子 (一問一答式)	<p>1 宝塚市住宅省エネルギー推進事業（ひろげようエコエコ住宅キャンペーン）について</p> <p>(1) 国に手を挙げた理由は</p> <p>(2) 募集時・募集後、苦情はなかったか、また今後どの程度責任を持つのか</p> <p>(3) 市民団体から質問書が提出された、どのように回答したか</p> <p>(4) 案内チラシに「子どもの将来を考えたら、環境にやさしい暮らしを」とあるが、本当にやさしいのか、判断理由は</p> <p>2 宝塚市子ども条例について</p> <p>(1) 今必要なのは、子どもの権利に関する条例ではないのか</p> <p>(2) 今年度中に策定を急ぐのは、何故か</p> <p>(3) 当事者である子どもの声を、しっかりと聴き、条例に反映させるためには</p> <p>3 学校給食について</p> <p>(1) 宝塚の学校給食が目指すものは</p>

# 一問一答式の質問方法について

## 1 従来式の質問方法について

これまで採用していた方法は、まず最初に、質問者である議員が、あらかじめ通告しておいた発言事項のすべてを一括し1次質問として、市長・教育長・上下水道事業管理者等（以下「市長等」と言う）に質問します。そして市長等が所管の回答事項を一括して1次答弁という形で答えます。1次答弁に対し不明な点などもっと詳しく確認したいことがあれば、2次質問として1次質問と同様に確認したい事項のすべてを一括して質問します。これに対して、それぞれ所管の部長等（市長を答弁者に指名することも可能）が所管の回答事項を一括して2次答弁として答えます。さらに疑問の点などがあれば、これをあと1回（3次質問）まで繰り返すことができます。

## 2 一問一答式の質問方法について

平成18年9月定例会から、従来式に加えてこの一問一答式を採用することとしました。従来式との相違点は、1次質問・答弁に変更はありませんが、2次質問以降については個別の項目に絞って質問を展開することとなり、質問項目毎にそれぞれ所管の部長等（市長を答弁者に指名することも可能）から答弁を得ることとなります。さらに質問時間内であれば、質問回数に制限はありません。これにより、答弁者が質問者のどの質問項目に対して答えているのかわかりにくいという問題点を改善することができるものと思われます。

## 3 質問時間について

いずれの方式でも、質問する議員自身が必要と認めて質問通告の際に申告した時間です。ただし、最大でも90分以内となっています。